

やまのこ保育園 自己評価 2020.1.16

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

【I-1-（1） 理念、基本方針が確立されている。】			評価結果	コメント
1	I-1-（1）-①	理念が明文化されている。	Ⓐ・b・c	
2	I-1-（1）-②	理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・b・c	
【I-1-（2） 理念や基本方針が周知されている。】			評価結果	コメント
3	I-1-（2）-①	理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・b・c	・保育を振り返るときに、理念や基本方針に基づいて、子どもを中心にして、保育ができているかどうか確認する機会にしている。
4	I-1-（2）-②	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・b・c	

I-2 計画の策定

【I-2-（1） 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。】			評価結果	コメント
5	I-2-（1）-①	中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・-・c	・地域のニーズや待機児の動向をつかみながら、検討している。
6	I-2-（1）-②	中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・-・c	
【I-2-（2） 計画が適切に策定されている。】			評価結果	コメント
7	I-2-（2）-①	計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・b・c	
8	I-2-（2）-②	計画が職員や利用者等に周知されている。	a・Ⓑ・c	

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

【I-3-（1） 管理者の責任が明確にされている。】			評価結果	コメント
9	I-3-（1）-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・b・c	
10	I-3-（1）-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	Ⓐ・b・c	
【I-3-（2） 管理者のリーダーシップが発揮されている。】			評価結果	コメント
11	I-3-（2）-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c	

12	I-3-(2)-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	①・b・c	・園長、副園長、主任、副主任で運営会議を行いながら、協力して組織づくりや会議と会議のつながりなどシステムづくりにとりにくんでいる。
----	-----------	----------------------------------	-------	-------------------------------------------------------------------

II 組織の運営管理

II-1 経営状況の把握

【II-1-1 経営環境の変化等に適切に対応している。】		評価結果	コメント
13	II-1-1-1-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・b・c	・県の経営懇談会、全国の経営懇談会セミナーなど研修や学習会にも参加し、情勢や制度について学ぶ機会をもっている。
14	II-1-1-1-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	Ⓐ・b・c	
15	II-1-1-1-③ 外部監査が実施されている。	a・b・Ⓒ	

II-2 人材の確保・養成

【II-2-1 人事管理の体制が整備されている。】		評価結果	コメント
16	II-2-1-1-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・b・c	・それぞれが課題や役割を自覚し目標に向かって取り組めるよう、援助するための個人面談などを実施している。
17	II-2-1-1-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・b・c	
【II-2-2 職員の就業状況に配慮がなされている。】		評価結果	コメント
18	II-2-2-2-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・b・c	・働きやすい職場づくりのため、主任、各リーダーをはじめ、職員とも話し合い、改善できるところは改善している。
19	II-2-2-2-② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・b・c	
【II-2-3 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。】		評価結果	コメント
20	II-2-3-3-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・b・c	・職員にアンケートをとり、自分は何を学びたいか、園として学んでいくこと等を確認しあった。 ・具体的な保育場面を通して、子どもへの関わり方、大人の役割分担など学びあっている。 ・研修の位置づけや参加の仕方も職員と共に検討中。新人研修で先輩たちが、大切にしていることを伝える機会をもっている。
21	II-2-3-3-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され、計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	Ⓐ・b・c	
22	II-2-3-3-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c	
23	II-2-3-3-④ 職員に対して、遵守すべき法令等を正しく理解するために研修を行っている。	Ⓐ・b・c	
【II-2-4 実習生の受け入れが適切に行われている。】		評価結果	コメント
24	II-2-4-4-① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	Ⓐ・b・c	・まずは保育の楽しさを体験してもらう機会にしたいと考えている。子どもたちと過ごし、触れ合った後、反省会などを通して、保育で大切にしたいところを伝えている。
25	II-2-4-4-② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	Ⓐ・b・c	

Ⅱ-3 安全管理

【Ⅱ-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。】			評価結果	コメント
26	Ⅱ-3-(1)-①	緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・b・c	・マニュアルを整備し、職員で共有している。 ・職員会議の中で振り返りや共通確認をしている。
27	Ⅱ-3-(1)-②	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・b・c	
28	Ⅱ-3-(1)-③	災害等の発生時における防災体制が整備されされている。	Ⓐ・b・c	

Ⅱ-4 地域との交流と連携

【Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。】			評価結果	コメント
29	Ⅱ-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・b・c	・地域の行事への参加、園の行事への招待などを企画している。 ・中学生の職場体験なども積極的に受け入れし、お互いに学びあえる経験になっている。
30	Ⅱ-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・b・c	
31	Ⅱ-4-(1)-③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・b・c	
【Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。】			評価結果	コメント
32	Ⅱ-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・b・c	・積極的につながりを持ち、一人一人に合っただてを園と家庭でもできるようにしている ・まわりの園との合同の学習会にも取り組んでいる。
33	Ⅱ-4-(2)-②	関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c	
【Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。】			評価結果	コメント
34	Ⅱ-4-(3)-①	地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・b・c	・ベビーマッサージ、園庭解放などで育児相談など地域の子育ての支援をしている。園開放の日を月に1回は、担当の職員と一緒に遊ぶ日にしている。
35	Ⅱ-4-(3)-②	地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・b・c	

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

【Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。】			評価結果	コメント
36	Ⅲ-1-(1)-①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	Ⓐ・b・c	・いろいろな機会を利用して、子ども一人ひとりを大切に保育の中味についても具体的に伝えるよう心がけている。
37	Ⅲ-1-(1)-②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・b・c	
【Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。】			評価結果	コメント

38	Ⅲ-1-(2)-①	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備している。	㉠・b・c	・行事のアンケートまたは保護者会活動の中での意見を参考にして見直しや改善をしている。
39	Ⅲ-1-(2)-②	利用者満足の上に向けた取り組みを行っている。	㉠・b・c	

【Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。】			評価結果	コメント
40	Ⅲ-1-(3)-①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・b・c	・意見、要望、対応の中身について、記録を整備している。 ・必要に応じて職員を招集し、問題解決のための相談をし、改善点など見つけるようにしている。また個別の面談なども行っている。
41	Ⅲ-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	Ⓐ・b・c	
42	Ⅲ-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・b・c	

Ⅲ-2 サービスの質の確保

【Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。】			評価結果	コメント
43	Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	Ⓐ・b・c	・保護者会と協力体制もあり、学習会や懇談会の中でも伝え合えるようにしている。 ・保護者の思いも参考にしながら、園で大切にしていきたいことも伝え、行事や保育の見直しの機会をつくっている。
44	Ⅲ-2-(1)-②	評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	Ⓐ・b・c	
45	Ⅲ-2-(1)-③	課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	Ⓐ・b・c	
【Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。】			評価結果	コメント
46	Ⅲ-2-(2)-①	個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・b・c	・職員会議の中で、具体的な子どもの姿から対応を考えあっている。また、個人カリキュラムの中で、一人ひとりの状況を把握し、次の働きかけをしている。
47	Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立されている。	Ⓐ・b・c	
【Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。】			評価結果	コメント
48	Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・b・c	・保育所として必要な書類を整備している。 ・個人情報管理についてのマニュアルを整備し職員に周知している。
49	Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録・データを含めた個人情報の管理体制が確立している。	Ⓐ・b・c	
50	Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・b・c	

Ⅲ-3 サービスの開始・継続

【Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。】			評価結果	コメント
51	Ⅲ-3-(1)-①	利用者希望に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・b・c	・入所時には面接を行い、必要な情報を園のしおりや、口頭でも伝えている。
52	Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・b・c	
【Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。】			評価結果	コメント

53	Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	①・b・c	・家庭と園で、同じように関りができるように、おたよりや、口頭でも確認している。
----	-----------	-------------------------------------------	-------	-----------------------------------------

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

【Ⅲ-4-（1） 利用者のアセスメントが行われている。】			評価結果	コメント
54	Ⅲ-4-（1）-①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・b・c	・子どもの絵を通しての発達や課題の検討、ケース会議で個別指導について職員間で話し合い、必要な手立てを見つける。
55	Ⅲ-4-（1）-②	利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	Ⓐ・b・c	
【Ⅲ-4-（2） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。】			評価結果	コメント
56	Ⅲ-4-（2）-①	サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c	・保育目標にそって担当が保育計画をたて、園長・主任が確認・助言するようにしている。
57	Ⅲ-4-（2）-②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c	

A-1 子どもの発達援助

【A-1-（1） 発達援助の基本】			評価結果	コメント
58	A-1-（1）-①	保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	Ⓐ・b・c	・理念や基本方針に基づいて、計画を作成し、ときどき見直しをしている
59	A-1-（1）-②	指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	Ⓐ・b・c	
【A-1-（2） 健康管理・食事】			評価結果	コメント
60	A-1-（2）-①	登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアル等があり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	a・Ⓑ・c	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、健康診断・歯科検診・尿検査を行い、健康管理をしている。 ・インフルエンザなどの感染症は、発生状況を掲示し、園全体に伝え、予防のてだてをとっている。 ・給食会議で食育について話し合い、カリキュラムの充実をしている。 ・冷凍食品や添加物などできるだけ使わず、食材にこだわった給食づくりをしている。 ・アレルギー対応をしている。保護者と担任と給食室で細かく連携をしている。 ・保育室と給食室で連携し、給食会議の中で個別の指導についても相談している。
61	A-1-（2）-②	健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	Ⓐ・b・c	
62	A-1-（2）-③	歯科検診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	Ⓐ・b・c	
63	A-1-（2）-④	感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。	Ⓐ・b・c	
64	A-1-（2）-⑤	食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・b・c	
65	A-1-（2）-⑥	子どもの喫食状況を把握する等して、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	Ⓐ・b・c	
66	A-1-（2）-⑦	子どもの食生活について、家庭と連携している。	Ⓐ・b・c	
67	A-1-（2）-⑧	アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	Ⓐ・-・c	

【A-1-(3) 保育環境】			評価結果	コメント
68	A-1-(3)-①	子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c	<ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所などないか、定期的に安全点検を行っている。 ・安全マニュアルについて、見直し、検討する機会をもっている。
69	A-1-(3)-②	生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	㉠・b・c	
【A-1-(4) 保育内容】			評価結果	コメント
70	A-1-(4)-①	子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	㉠・b・c	<ul style="list-style-type: none"> ・担当制の保育の中で一人ひとりの子どもの状況を把握し、丁寧な保育をめざし実践につなげている。 ・1, 2才児のたてわり、3才以上児のたてわり保育をしている。人とかかわり方をより深く学ぶ機会となっている。 ・1人ひとりの個性や人格を大切にする保育をめざし、学習も継続している。
71	A-1-(4)-②	基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	㉠・b・c	
72	A-1-(4)-③	子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	㉠・b・c	
73	A-1-(4)-④	身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている。	㉠・b・c	
74	A-1-(4)-⑤	さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	㉠・b・c	
75	A-1-(4)-⑥	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	㉠・b・c	
76	A-1-(4)-⑦	子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てよう配慮している。	㉠・b・c	
77	A-1-(4)-⑧	性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	㉠・b・c	
78	A-1-(4)-⑨	乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が見られる。	㉠・b・c	
79	A-1-(4)-⑩	長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	㉠・b・c	
80	A-1-(4)-⑪	障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が見られる。	㉠・b・c	

A-2 子育て支援

【A-2-(1) 入所児童の保護者の育児支援】			評価結果	コメント
81	A-2-(1)-①	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	Ⓐ・b・c	<ul style="list-style-type: none"> ・おたよりでも、クラスで大切にしていること、子どもたちのようすなど具体的に伝えている。 ・担任にとっても、自分の保育を振り返る機会になっている。 ・クラス懇談会と、必要に応じて個人面談も行う。 ・町の支援会議に出席し、関係機関との連携をしている。また、町のこども育成課、健康課とも密に連絡をとりあい、連携している。
82	A-2-(1)-②	家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。	Ⓐ・ー・c	
83	A-2-(1)-③	子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	Ⓐ・b・c	
84	A-2-(1)-④	虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている。	Ⓐ・b・c	
85	A-2-(1)-⑤	虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。	Ⓐ・ー・c	
【A-2-(2) 一時保育】			評価結果	
86	A-2-(2)-①	一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	a・b・c	(実施していない)

A-3 安全・事故防止

【A-3-(1) 安全・事故防止】			評価結果	コメント
87	A-3-(1)-①	調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	Ⓐ・b・c	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒・衛生管理について、職員会議でも研修を行い、適切に実施できるよう努力している。 ・衛生管理を見直し、感染症の予防をできるよう、マニュアルを見直し充実につとめている。 ・安全管理では、小さな事故でもヒヤリハットを記録し、共有化し、再発を防ぐように具体的手立てを話し合い実行している。 ・災害・不審者対応マニュアルを整備し、火災時の避難訓練と合わせて、不審者、地震、風水害時の避難訓練を行っている
88	A-3-(1)-②	食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。	Ⓐ・b・c	
89	A-3-(1)-③	事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。	Ⓐ・b・c	
90	A-3-(1)-④	事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	Ⓐ・b・c	
91	A-3-(1)-⑤	不審者の進入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	Ⓐ・b・c	